

Vol.  
82



©FUKAYA Yoshinobu/auraY2

©Fotofoly

## デュオ・プリマ ● ヴァイオリン・デュオ Duo Prima

従姉妹同士のヴァイオリニスト、磯絵里子と神谷未穂により2001年に結成された「ヴァイオリン・デュオ」ユニット。〈主役〉を表す〈Prima〉はスペイン語で〈女性の従姉妹〉の意味を持つ。結成以来、全国各地でリサイタルを開催するほか、プラハ室内管、チェコ・フィル室内管、東フィル、東京シティ・フィル、名古屋フィル、神奈川フィルなどのオーケストラと共演。「題名のない音楽会」「BSあなたが選ぶ映画音楽」「NHK-FM名曲リサイタル」など放送への出演を重ねる。CDは「カスター・ディーヴァ」、「トラヴィアータ・ファンタジー」、「Duoism〜デュオイズム」をリリース。

## 磯 絵里子 ● ヴァイオリン Eriko Iso

桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院を大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクール他入賞。ソロ活動に加え室内楽やアウトリーチでも多彩な演奏活動を展開。2010年よりFMヨコハマ「磯 絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティ。2024年秋より磯 絵里子 & Friendsと題した室内楽シリーズを開始。現在12枚のCDが好評発売中。足立学園大学講師。

● <https://erikoiso.jp/>

## 神谷 未穂 ● ヴァイオリン Miko Kamiga

桐朋学園大学、ハノーファー国立音楽演劇大学、同大学ソリストクラスをそれぞれ首席卒業。パリ国立高等音楽院最高課程修了。国内外のコンクール多数入賞。NHK-TV、テレビ朝日「題名のない音楽会」などメディアにも多数出演。仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、千葉交響楽団特任コンサートマスター、横浜シンフォニエッタコンサートマスター、宮城学院女子大学特命教授、音楽による復興センター・東北理事。

● <https://www.mihokamiya.net/>



©Shigeto Imura

## 田村 緑 ● ピアノ Midori Tamura

躍動感に満ち、情感溢れる演奏と、在英経験を活かした独創的プログラムが注目され全国各地で演奏活動を展開。普及の分野では先駆者的存在。地域と共にある企画開発など活動は多岐に渡る。英国ギルドホール音楽院卒業、ロンドン大学シティ校修士課程修了。母校の音楽院にて特別研究員を勤める。ICバートーヴェン・ピアノコンクール第1位受賞。(一財)地域創造・登録アーティスト。CD「魅惑のピアノ名曲集」展覧会の絵」他。

Vol.  
83



## 山宮 るり子 ● ハープ Ruriko Yamamiya

新潟市出身。4歳からアイリッシュハープ、8歳からグランドハープを始める。山田ふたば、山崎祐介、グザヴィエ・ドゥ・メストレの各氏に師事。2007年渡独、ハンブルク国立音楽演劇大学を首席で卒業後、同大学院にてドイツ国家演奏家資格を最優秀の成績にて取得。在学中よりドイツやフランスを中心に演奏活動をスタートさせる。2015年帰国。

2001年東京交響楽団公演(飯森範親指揮)でプロデビュー。2004年第16回日本ハープコンクール・アドバンス部門にて第3位を受賞。2005年、2014年世界ハープ会議(アイルランド、オーストラリア)にて演奏。2008年UFAM国際コンクール(パリ)室内楽部門にて第1位を受賞。2009年第58回ミュンヘン国際音楽コンクール・ハープ部門にて日本人初の第2位、併せて特別賞を2つ受賞。本選にてバイエルン放送交響楽団と共演。2010年USA国際ハープコンクール入賞。2011年リリー・ラスキース国際ハープコンクール(パリ)にて日本人初の優勝。2013年7月新潟市ゆーとびあにてソロデビューリサイタル。

国内ではこれまでに東京交響楽団、NHK交響楽団、兵庫PAC管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、千葉交響楽団、群馬交響楽団と共演。2014年2月トッパンホールランチャタイムコンサートに出演、その演奏がe-onkyo musicより配信された。同年12月紀尾井ホール「明日への扉」出演。2015年10月東京オペラシティ文化財団主催「B→C」出演。「東京・春・音楽祭」「アフィニス夏の音楽祭」「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」など国内の音楽祭に出演。NHK-BS「クラシック倶楽部」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」「ベストオブクラシック」、テレビ朝日「題名のない音楽会」に出演。ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団首席ハーピストを経て、帰国後はソロ、室内楽を中心に活動。2016年「スパイラル」(日本アコースティックレコード)でCDデビュー。2020年「プリエール〜モルダウ」(オクタヴィアレコード)発表。いずれもレコード芸術誌にて特選盤に選ばれるなど好評を博す。2023年、3枚目となるCD「クルール」(オクタヴィアレコード)発表。



Vol.  
84



©T. Tairadate

## 西村 悟 ● テノール Satoshi Nishimura

日本大学芸術学部音楽学科卒業、東京芸術大学大学院修了。第36回イタリア声楽コンクール・ミラノで大賞、リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクール第2位及び審査委員長特別賞、日本音楽コンクール第1位及び聴衆賞を受賞。

大野和士指揮水戸室内管弦楽団とプリテン「ノクターン」、山田和樹指揮スイス・ロマンド管弦楽団とメンデルズゾーン「讃歌」を共演の他、佐渡裕指揮ケルン放送交響楽団「第九」、ピエタリ・インキネン指揮日本フィルハーモニー交響楽団「大地の歌」、小林研一郎指揮名古屋フィルハーモニー交響楽団とはヴェルディ「レクイエム」、高関健&東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団「ファウストの劫罰」等で共演。2016年には大野和士指揮バルセロナ交響楽団とメンデルズゾーン「讃歌」を共演してヨーロッパデビューを果たし、現地有力紙「La Vanguardia」に好評された。オペラでは「ラ・トラヴィアータ」「蝶々夫人」「ラインの黄金」「仮面舞踏会」「魔笛」「夜叉ヶ池」等に出演。2021年に自身初のアルバム「Un passo」をリリース。2024年4月より日本大学芸術学部客員教授に就任。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。出光音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。



## 中村 美貴 ● ピアノ Miki Nakamura

日本大学芸術学部音楽学科ピアノコース卒業。同大学院博士前期課程修了。在学中、モーツァルトのピアノ協奏曲のソリストを務める。読売新人演奏会出演。大学院在学中に渡欧、ハンガリー国立リスト音楽院修了。ブダペストにてジョイントリサイタルや、地方においてもソロや伴奏ピアニストとしても演奏会に出演。第11回「万里の長城杯」国際音楽コンクール第3位。第8回バドヴァ国際音楽コンクール第4位(イタリア)。モーツァルト・テウム音楽大学夏季音楽アカデミーにてS.ドレンスキー氏に、室内楽をポール・ロッテック氏に師事し、ウィナーザールでの選抜コンサートに出演。これまでにピアノを神野明、清水敬子、日下部かおり、菅野可愛、B.レーティ、J.ヤンドー、G.ナードルの各氏に師事。現在は室内楽、伴奏ピアニスト・アンサンブルピアニストとして声楽家や弦楽器、管楽器奏者とコンサート等で共演を重ねている。

Happiness Hill  
One Coin Concert